

審査員特別賞

世界を知り、そして自分を知る

滝高等学校 2年
品川 七海

私は家族の都合で生まれてから十三歳になるまで中国で生活していました。昔から日本人の感謝や気配りや謙遜等を重んじる文化が好きでしたので、帰国後の生活を心待ちにしていました。

「日本の技術はね、世界一だよ」「日本人は礼儀正しいことで世界でも有名なんだ」これは日本に来たばかりの私がクラスメートから少し誇らし気に掛けられた言葉でした。私がイメージしていたのとちょっと違ったが、当時は日本の学生の視野は世界レベルだなと思いました。だがその後、私は日本の学生は中国の学生と違って、国際政治や環境保護の話を全く口にしないことに気づきました。最初はこれが日本の学校での暗黙の了解だと思っていましたが、そうではなさそうでした。

皆さんは学校の授業以外の所で友達と地元の選挙の立候補者が掲げる公約について話したことがありますか。各国の環境保護に向けた政策等なんて尚更ですね。私は学校で政治の話をする時「良く知っているね、すごいね」と褒められたりしますが、私は正直言って嬉しくありません。これから日本を担う私達が受験対策でしか政治や環境保護について知らない或いは興味を持たないのは果たして視野が世界レベルだとは言えるのでしょうか。

他に私が日本に来て不思議に思ったことはどんな商品にも「国産」と表示して、それを売りにすることでした。確かに日本の商品はハイテクで質が良いですが、宣伝を受けて盲目に「日本の技術は世界一だ」等の不遜な言葉を口にするのは実に見苦しいと思いました。どんな商品にもその2文字を付けて、まるで「他の国のものは劣ってる」と消費者の私達に言っているかのように感じました。その上、「私はメイドインジャパンのものしか使わないのですよ」と誇りに言う人の服のラベルにはメイドインインドアって書いてあった人も見たことがあります。

これは果たして視野が広い、もしくは日本を愛していると言えるのでしょうか。

いいえ、これは無知からの自大でしかありません。私達の生活はごく一部の人々や一つの国に支えられているわけではありません。グローバル化した現代社会では全愛知県、全日本、全世界の人々が支えあって社会が出来ています。それを忘れてしまうと自分の事だけを注目して周りに目を配れなくなり、支えあいの輪が成り立たなくなります。今の日本人はそのことと誇りにしていた感情や気配りや謙遜等を忘れていたような気がして、とても悲しくなりました。

私は人々の愛国心を否定するつもりはありません。誰もが自分の国を誇りに思っていますが、謙遜になるべき所で盲目になって不遜な言葉を発したり、視野を広くすべき所で自分のことだけに集中したりして、日本を愛しているなんて口に出来ないと思います。

では、本当の愛国は何でしょうか。私は視野を広くして世界を知ることだと思います。広く世界を知ること、自分の国に欠けている物事を他から学び、自国と共に成長する事こそが愛国だと思います。

そこで、世界を知る一番良い手段は何だろうと考えたところ、私は現地に行ってみることが一番だと考えました。したがって、私は高校のビジネス部で日本人がより気軽に海外に行き、世界につ

いて知ることが出来るビジネスプランを考案しています。

海外に行き、世界レベルの視野を手に入れてから日本に帰って来て、もう一度日本を見直し、もっと深い、もっと素晴らしい日本を発見したり日本をより良くしたりすることが出来るのではないのでしょうか。

そして、その先にあるのは今まで知ること見ること、出来なかった日本があると私は信じています。